

交換留学帰国報告書

記入 | 2026 年 6 月
 所属 & 学年 | 工学部 4 年
 卒業予定 | 2027 年 3 月

留学先大学	ソウル国立大学
留学先国	大韓民国
留学期間	約 10 ヶ月 (4 年次に留学)
留学開始 - 終了	2025 年 9 月 1 日 - 2026 年 6 月 20 日

A. 留学に至った経緯や留学準備について

- ① 留学する大学や国、プログラムを決めた理由を教えてください。

日本で韓国人の友達に会い、韓国語を勉強し始めた。
 日本から近く、物価も高くないことに加え、日本に興味がある人が多い。
 化学生命工学科の授業で機械学習に関する授業が開講されていた。

- ② 留学を志したきっかけや経緯、動機などについて教えてください。

元々、海外旅行に行ったり、海外の人と会話したりするのが好きで、名古屋大学で短期留学に 2 回行ったが、もっと長く海外に住みたいと思い、交換留学を志すようになった。

- ③ 留学前の海外渡航経験があれば教えてください。

渡航先	渡航時の学年	目的 & 期間など
タイ	2	短期留学 (チュラロンコン大学)
中国	3	短期留学 (大連理工大学)

- ④ 実際に留学準備を始めたのは応募した時期からどのくらい前でしたか？

約半年前

- ⑤ 海外留学室での相談内容、参考になったことなどを教えてください。

志望動機の書き方

B. 留学前の語学対策や単位などについて

- ① 留学前の語学対策、TOEFL などの受験回数などについて教えてください。

IELTS 1 回
 TOPIK 1 回
 教科書を使って自分で勉強するだけでなく、工学部の学生向けに開講されている「Speaking/Writing 英語力強化講座」を受講して、IELTS の対策をした。また、工学部で開講している NUSIP の自動車工学という授業を履修して留学前に授業を英語で聞いたり、たくさん喋ったりする練習をした。

②単位取得、単位互換、教職履修などに関するアドバイスをお願いします。

自分は単位互換をしないが、単位互換をしようとしていた周りの友達は大変そうだったので、留学前に単位をできるだけ取っておくか、卒業を伸ばすことを最初から決めて単位互換をしないのが楽だと思う。

C. 授業や勉強について

①留学先で履修した科目と科目コード（例：MKG 2022 Introduction to Marketing）、時間数、形態、授業の内容、履修方法、などについて教えて下さい。

Korean Language and Culture2、Introduction to Marine Drugs and Lab 以外の授業は全て 75 分週 2 回

授業の履修は基本的に全て先着順

2025 秋学期

458.412 Computer Applications in Chemical Engineering

MATLAB の基礎知識を学ぶ授業。どのように使うだけでなく、MATLAB がどのような計算をして結果を導いているのかなども学ぶことができる。

M1587.001200 Artificial Intelligence for Chemical and Biological Engineering

Python の化学分野への応用例を学ぶ授業。毎週火曜日は教授が Python について講義をし、木曜日は TA さんが実際に Python をどのように実装するかを話し、各自で Python を書いて実行する。

M1594.002700 Electrochemical Systems for Energy and Environment

電気化学の授業。英語開講の授業だが韓国人が多く、英語で話したあとにほとんど毎回韓国語でも話していた。

F27.202 Intermediate Korean2

教科書に沿って韓国語の文法を学ぶ授業。リーディングとリスニングがほとんどだが、5 分ほどの発表をレコードして提出する課題があった。

2026 春学期

M2173.002300 Introduction to Marine Drugs and Lab

105 分週 2 回

新薬がどのように開発されるかについての授業。毎週火曜日は教授が新薬の開発ステップについて話し、木曜日は研究室で実験をする。実験内容はアスピリンの合成や解析など。

3343.542 Synthetic Organic Chemistry

大学院生向けの有機化学の授業。実際に有機化学系の実験をしている生徒が多く、高い専門性が求められる。

458.303 Chemical Reaction Engineering1

化学工学の授業で CSTR や PFR について学ぶ。2 週に 1 回程度、課題がある。

F27.301 Advanced Korean

リーディング、リスニング、スピーキング、ライティング全ての勉強ができる。韓国語の授業を聞けるような韓国語力がある人には簡単に思えるが、Intermediate Korean2 とは大きな差があり、韓国語の日常会話がギリギリの人には難しく感じるかもしれない。

990.804 Korean Language and Culture1

シラバスの的には 3 時間週 1 回だが毎回 2 時間程度で終わった。

Intermediate Korean2 と Advanced Korean の間くらいのレベル感。私が受けた時は「脱出おひとり島」をみんなで見てディクテーションをしながら韓国語の表現を学んだ。また、先生が毎週韓国の文化を紹介してくれる。

- ②授業を受けるにあたって心掛けていたこと、努力や工夫を教えてください。

授業前にスライドを一通り見て、わからない言葉があったら前もって調べておくと少し楽になる。授業中に録音している留学生もいたので、全て聞き取れるか不安なら録音して自分の勉強に役立ててもいいと思う。

- ③学習面で困ったことはありましたか。どのように解決しましたか。

大学院生向けの有機化学の授業はレベルがとても高く課題やテストの負担が大きかったが、もともと春学期に専門科目を3つしか取っていなかったため、ドロップすることができなかった。韓国では中間テストまで受けて授業を途中でドロップする人も珍しくないため、大変そうな授業があったら最初の履修登録で多めに登録して、授業を1ヶ月ほど聴いてからどの授業を最後まで取るか判断するのがいいと思う。

D. 大学生活について教えてください。

- ①現地の雰囲気や大学の校風について教えてください。

真面目で勤勉な人が多い一方、イベントがたくさんあり、楽しめる環境も多い。しかし留学生向けでない一般のイベントは韓国語のみの場合が多いため、私は参加するのにハードルが高かった。
留学生へのサポートが多く、バディー制度や言語交換プログラムもある。

- ②ネット環境、施設、周辺環境などハード面について教えてください。

教室のネットは安定しているが、一部の寮は Wi-Fi のためにルーターを買う必要がある。多くの公共施設や飲食店、バスにはフリー Wi-Fi がある。
校内には勉強できる場所が多く、テスト期間になると 24 時間空いているところもある。

- ③留学先でどのようにして現地の学生と交流を深めましたか。

交換留学生向けの SNU Buddy という活動や言語交換プログラム、チューター制度、サークル。ソウル大学の日本人学生会があり、そこで日韓交流会なども行われていた。英語開講の授業ではどうしても留学生は留学生で、韓国人は韓国人で仲良くなることが多いので、韓国人と仲良くなりたいなら、サークル等に入るのが良いと思う。

- ④余暇の過ごし方（授業後や長期休暇など）について教えてください。

授業期間
授業後は学科の図書館や全学の図書館、キャンパス内のカフェで勉強することが多かった。休日はソウル内にある観光地やカフェに行ったり、国内旅行をしたりした。
長期休暇
日本への一時帰国（韓国で出会った留学生に日本を案内）、タイ、台湾、香港旅行、韓国の国内旅行

E. 健康管理、保険、予防接種など

- ①健康管理あるいは衛生面について注意していたことはありますか。

冬はとても乾燥していたため、部屋の湿度が下がらないように気をつけた。
少しでも体調面で不安なことがあったら、日本の保険会社に連絡して、対応を考えてもらっていた。

- ②留学中に病院へ通った経験の有無、医療費などについて教えてください。

途中で寮に移れることになったので、学内にある病院で健康診断を受けたが、基本的な検査は無料で受けられた。ただし麻疹の抗体検査は 2000 円ほどかかった。
それ以外では病院に行っていない。

- ③留学するにあたって、予防接種は必要でしたか。

☐ はい（種類：）
☒ いいえ

F. 住居、食事、マナーなどについて

- ①留学中の滞在先について教えてください。

形態	☒ 寮 ☐ 下宿 ☐ アパート ☐ ホームステイ ☒ その他（コシウォン）
何人部屋	（ 2 ）人（寮）

- ②生活（住居、食生活、服装など）や習慣の違い（マナー、対人関係）、安全面などについて、困ったこと、気をつけていたことがあれば教えてください。

住居

寮の抽選に外れたため最初はコシウォンと呼ばれるところに住んでいたが、とても狭くて大変だった。私が住んでいた部屋はトイレとシャワーは自分の部屋の中にあっただが、狭すぎて、共用のものを使っていた。キッチン、洗濯機、乾燥機は共用のみ。

途中で移ったグローバル寮は比較的きれいで、シャワーとトイレが各部屋にあり、別々になっていた。キッチン、洗濯機、乾燥機は各階で共用。

2 学期目に住んだ寮は学部生寮で 4 階建てであるがエレベーターがなく、引越しの際とても大変だった。費用はグローバル寮の半分程度であるが、虫が多く、シャワーやトイレは各階で共用、キッチンや洗濯機、乾燥機は棟で共用。洗濯機は 4 台、乾燥機は 2 台しかなかった。洗濯したいときにできないこともしばしばあった。グローバル寮は部屋の真ん中に仕切りのようなものがあるのに対し、学部生寮はそれがなかったが、その分ルームメイトとたくさん喋れた。私が住んでいた時は外国人が私しかおらず、寮からの通知は全て韓国語のみで、管理人さんも英語をあまり喋れないため、韓国語を全くできない人にとっては少し大変かもしれない。

食生活

私は辛いものが苦手だが、学内には食堂が多いため、いろんなメニューの中から選ぶことができる。辛い韓国料理も意外と多かった。また、平日には約 100 円で食べられるメニューもあり、よく利用していた。コシウォンに住んでいた時はごはん、ラーメン、キムチが無料で食べられる環境だったので、自炊も少ししたが、寮に住み始めてからは専ら学食で食べていた。韓国のスーパーで売っている野菜 1 袋あたりの量が多いのと、急なご飯の約束が多く、自炊は大変だった。

- ③日本から持参するとよいもの、または持参しなくてもよかったと思うものは何でしょうか。

基本的なものは全て韓国で揃うが、常備薬や好きな日本の食べ物は持参すると良いと思う。いろんな物を持っていくと帰りが大変になるので、消耗品以外のものは必要最低限だけ持っていくと良い。

- ④参考となる留学先国の情報（出版物、web サイト）を教えてください。

日本から韓国に留学やワーキングホリデーに行く人は多く、基本的なことはネットで調べればなんでも出てきたが、特筆するものはない。

Web サイトだけでなく、YouTube などとも参考になると思う。

G. 留学費用について

① 留学費用や支出の管理などに関してアドバイスがあれば教えてください。

現地で口座を作り、チェックカードを作ることがとてもおすすめ。韓国の口座がないと、口座振り込みの際、毎回 Wise を使って振り込みのたびに手数料がかかる。またカカオペイを使うと友達に簡単に送金することができ、便利。

② 奨学金は受給していましたか。

☒ はい （奨学金名： 業務スーパー 支給額： 月 15 万 円）

☐ いいえ

③ 差し支えない範囲で留学費用を教えてください。*内容の費目は自由に変えてください。

内容	金額	備考
渡航費	約 12 万円	長期期間中に 2 度日本に帰国
保険代	約 10 万円	名大で紹介されたところ
交通費	約 5 万円	月 5000 円程度
住居費	約 38 万円	家賃（1 ヶ月） コシウォン 500,000W グローバル寮 284,400W 学部生寮 143,000W
食費	約 60 万円	学食は 1,000W~6,500W/1 食
教科書代	約 5000 円	韓国語の教科書 2 冊

H. 今後の進路や目標、就職活動について

① 卒業後の進路（進学、就職、その他）について教えてください。

☒ 進学

☐ 就職

☐ その他（ ）

② 今後の進路や目標があれば教えてください。また留学の前後で、進路や目標に対しての考え方や気持ちの変化があれば教えてください。

大学院進学

③ 留学中に就職活動を行った方は、具体的なエントリー、一時帰国の時期、感想などを教えてください。海外留学生用の就職活動を受けた場合はそれに関する情報をお願いします。

I. 留学を終えて感じること

① 留学を終えて今の率直な気持ちや感想、印象に残っていることなど教えてください。

とにかくとても楽しかった。ヨーロッパ人の友達 6,7 人で釜山や済州島に旅行に行ったことが最も印象に残っている。勉強面で少し大変な時もあったが、それ以上に楽しいことが多く、留学後も韓国に残りたい気持ちが大きかった。

②留学したことで、何がどのように変わったと思いますか。

完璧ではなくても英語や韓国語をためらいなく喋れるようになった。また、韓国での生活では授業の履修や住居の申請など全てを自分で行う必要があり、主体的に行動する力が身についたと思う。

③現在、留学を考えている学生へのメッセージをお願いします。

留学は大変なこともあります、それ以上に楽しいことが多いです。迷っているなら必ず行くべきだと思います。英語に少し不安があっても、留学に行けるくらいの英語力があるなら心配しなくても大丈夫です。私は英語のスピーキングにとっても苦手意識がありましたが、毎日失敗しながらたくさん喋って、多くの留学生の友達を作ることができました。行けばなんとかなります！

◆自由記述欄◆

渡航先の大学や留学の様子がわかる写真（メール添付でも可）を下記へ、ぜひ共有してください。報告書は Web サイトや印刷物として公開するため、被写体の人物へ使用についてあらかじめ承諾を得てください。添付された写真は、すべて被写体の人物から公開承諾を得たと判断し、海外留学室の Web サイトや印刷物へ使用します。

↓↓↓

以上



